



奥の細道むすびの地記念館
第37回企画展

第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭
「清流の国ぎふ」文化祭2024
ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～
2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)

月を愛でる俳人たち



杉風

芭蕉

珈涼

企画展関連講座 (記念館 多目的室1)

芭蕉の「月」と 不足の美

10/22(日) 14:00～15:30

■講師:野村 亞住 氏(玉川大学講師)

受講料無料

要事前申込み
9月1日(金)～

定員70名

ギャラリートーク (学芸員による企画展示解説)

〈企画展示室〉

10/8(日)・10/29(日)

11/12(日)・11/19(日)

いずれも14:00～ 30分程度

事前申込み不要 参加費無料
(ただし、入館料は必要)

令和5年 **10/7** 土 ～ **11/19** 日
開館時間 9:00～17:00

ところ **大垣市奥の細道むすびの地記念館**
1階 企画展示室

大垣市奥の細道むすびの地記念館
〒503-0923 岐阜県大垣市船町2丁目26番地1 TEL 0584-84-8430
主催/大垣市・大垣市教育委員会
問い合わせ先/文化振興課 〒503-8601 岐阜県大垣市丸の内2丁目29番地
TEL 0584-47-8067(直通) FAX 0584-81-0715 <https://www.city.ogaki.lg.jp/>
奥の細道むすびの地記念館ホームページアドレス <http://www.basho-ogaki.jp/>
■奥の細道むすびの地記念館ホームページで、最新の開館状況をご確認の上、お出かけください。

施設案内		
館内施設	芭蕉館 / 先賢館	観光・交流館
料金	一般300円 団体150円 (18歳未満は無料)	無料
開館時間	午前9時～午後5時	午前9時～午後9時
休館日	無休(ただし12月29日～1月3日は休館)	

記念館HP

奥の細道
むすびの地

— 法務省 人権啓発キャッチコピー —
「誰か」のことじゃない。

月見が秋の楽しみとされているように
月は私たちにとって馴染み深い存在です。

古来、人々を魅了してきた月は

「雪月花」・「花鳥風月」など

四季の風景・自然の美しさを

表す言葉に表現されたり

『万葉集』・『古今和歌集』などに所収の和歌に

詠まれたりしています。

江戸時代に多くの人々が

親しんだ俳諧においても

月は特に秋を代表する景物の一つとして

大切にされてきました。

そして、芭蕉が「名月に麓の霧や田のくもり」や

「名月の花かと見へて棉畠」などと詠んだように

俳人たちは、名所・旧跡を訪れたり

宴席を催したりしながら、月を愛でる句を

数多く残しています。

第三十七回企画展では

古くから人々に親しまれてきた

月を愛でる文化について

江戸時代の俳人たちの作品やゆかりの

資料を通して紹介します。

背景：氣比神宮を訪れる芭蕉の図
（『おくの細道』(当館蔵)所収 一部加工）

展示品

- ・芭蕉筆「三日月や」句短冊(伊賀市蔵)
- ・芭蕉筆「月きよし」句短冊(福井県立美術館蔵)
- ・杉風筆「其影の」句画賛(当館蔵)
- ・木導筆「うら枯の」句画賛(当館蔵)
- ・乙由筆「やがて染る」句画賛(当館蔵)
- ・珈涼筆「名月や」句画賛(当館蔵)
- ・也有筆「刈あとや」句画賛(当館蔵) ほか

企画展関連講座

日 程	10月22日(日) 14:00~15:30
テ マ	芭蕉の「月」と不足の美
講 師	野村 亞住 氏(玉川大学講師)
場 所	大垣市奥の細道むすびの地記念館 2階 多目的室1(岐阜県大垣市船町2-26-1)
定員・受講料	70名 無 料
申込み方法 問い合わせ先	申込用紙に必要事項を記入して、 文化振興課へ郵送・持参・FAXまたは電話、 奥の細道むすびの地記念館ホームページ (http://www.basho-ogaki.jp/)より 〒503-8601 岐阜県大垣市丸の内2-29 大垣市教育委員会 文化振興課 TEL 0584-47-8067(直通) FAX 0584-81-0715

記念館HP



※詳細は奥の細道むすびの地記念館ホームページ等でお知らせします。

奥の細道むすびの地記念館 企画展関連講座 芭蕉の「月」と不足の美

参加申込用紙

ふりがな

名 前

住 所

電話・FAX番号

電話

FAX


FAX
0584-81-0715

【注意事項】 ・申込書の個人情報は、適切に管理し、本事業以外の目的には一切使用しません。 ・申込受付の確認については連絡しません。当日、会場にお越しください。
・会場整理のため、欠席の場合、できるだけ前日までにご連絡ください。